

## 障害児(者)入所 定員110人

『人生の豊かさ』を目標に、『命輝かせる看護、療育』を行っています。



入所棟には、重度の身体障害・知的障害が重複した幅広い年齢の方々が入所されています。そのお一人おひとりの幸せを願い、健康を守りながら、日常生活の指導・サポートを行います。

医師、看護師、介護福祉士、社会福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門職がチームとなり、入所者個々の支援計画に沿って看護、療育にあたります。

### 生活

入所棟は毎日暮らす家です。深い愛情と優しさで入所者を支えています。



明るく開放的なデイルームでは、ダンスやボウリング、お話の読み聞かせなどを行い、日中を過ごします。



入所者に対しては、定期的に健康状態をチェックし、体調管理を行っています。他科受診、急変時はグループ病院(高木病院、柳川リハビリテーション病院)で対応するので安心です。

※近隣の大学病院等との連携体制も整っています

寝たままでも入浴できる特殊浴槽等を配備し、個々の状態に合わせた入浴サービスを提供します。

お一人おひとりの状態に合わせた適切な栄養管理を行っています。嚥下機能(嚙む・飲み込む)に障害のある方が多いので、食事の介助やリハビリテーションも行います。

### 1日の流れ



就寝

起床・朝食

訓練・活動

昼食

訓練・活動・入浴

夕食

消灯

7:00

9:00

12:00

14:00

18:00

20:00

21:00

## 教育・保育



訪問教室で、福岡県立柳河特別支援学校による訪問授業（小学部・中学部・高等部）を行います、人工呼吸器装着のお子さんも訪問授業に参加します。通学生は、センター所有の搬送車および学校の通学バスを利用しながら登校しています。

7種類の設定保育の中から、子どもたちに合った保育をグループで実施します。

## 行事



グループ施設の大川シネマホールで映画鑑賞

月ごとのお誕生日会、ふるさと訪問（ご自宅への一時帰宅）、学校行事（スクーリングや修学旅行、運動会、宿泊キャンプ）など多彩な行事を実施します。外出の場合は、看護師もしくは介護福祉士、社会福祉士、保育士などが同行します。

## 医療的ケア



### ①呼吸管理

人工呼吸器装着者、気管切開者等に対して、パーカッションベンチレーターを使用し、感染予防を行います。

### ②栄養管理

経管栄養者に対して、経鼻、胃瘻（ろう）による栄養管理を行います。

### ③姿勢・変形・摂食管理

専門スタッフがリハビリテーションを行います。